

沿革

昭和55年 3月29日	草津市条例第7号により、草津市立教育研究所設置条例を公布
昭和55年 4月 1日	草津市教育委員会規則第3号により、草津市立教育研究所規則公布
	創 立 草津市教育委員会事務局学校教育課内に研究所を置く
	初 代 古川 康男 所長(教育長兼務)就任
	位 置 草津市草津二丁目12番20号
昭和57年 4月 2日	第2代 田中 嘉明 所長(教育長兼務)就任
昭和59年10月13日	第3代 堀井治一郎 所長(教育長兼務)就任
昭和61年 4月 1日	草津市教育委員会規則第3号により、草津市立教育研究所規則改正
平成 2年 4月 1日	草津市条例第11号により、草津市立教育研究所設置条例改正 新庁舎建築工事にともない、草津市草津三丁目13番30号に移転
平成 3年 4月 1日	第4代 簀内茂太郎 所長(教育長兼務)就任
平成 4年 5月 6日	草津市条例第9号により、草津市立教育研究所設置条例改正 草津市立教育研究所を学校教育課から分離独立
	第5代 川瀬 正良 所長(教育部長兼務)就任 やまびこ教育相談室 開設
平成 5年 4月 1日	第6代 藤田 三義 所長(教育部長兼務)就任
平成 6年 4月 1日	第7代 山元 藤壽 所長(教育部長兼務)就任
平成 8年 4月 1日	第8代 一色 誠三 所長(教育部長兼務)就任
平成 9年 4月 1日	第9代 馬場 久昭 所長(教育部長兼務)就任
平成10年 4月 1日	草津市教育委員会規則第4号により、草津市立教育研究所規則改正
平成11年 4月 1日	草津市大路二丁目11番51号において業務を行う 第10代 一色 誠三 所長就任
平成14年11月 1日	草津市条例第40号により、草津市立教育研究所設置条例改正 草津市草津三丁目13番25号に移転
平成16年 4月 1日	第11代 馬場 久昭 所長就任
平成18年 4月 1日	草津市教育委員会規則第7号により、草津市立教育研究所規則改正 第12代 石本 政雄 所長就任
平成19年 4月 1日	第13代 松井 史郎 所長就任
平成22年 4月 1日	第14代 馬場 豊 所長就任
平成24年 3月15日	草津市条例第21号により、草津市立教育研究所設置条例改正 草津市青地町1086番地に移転
平成25年 4月 1日	草津市条例第4号により、草津市立教育研究所設置条例改正
平成25年 6月 1日	草津市教育委員会規則第11号により、草津市立教育研究所規則改正
平成26年 8月 1日	草津市教育委員会規則第17号により、草津市立教育研究所規則改正
平成27年 4月 1日	第15代 稲垣 保善 所長就任
平成28年 4月 1日	草津市教育委員会規則第7号により、草津市立教育研究所規則改正
平成29年 4月 1日	第16代 北川 健 所長就任
平成30年 3月30日	草津市教育委員会規則第4号により、草津市立教育研究所規則改正
令和 2年 4月 1日	第17代 藤井 泰三 所長就任
令和 3年 3月29日	草津市教育委員会規則第4号により、草津市立教育研究所規則改正
令和 4年 4月 1日	第18代 木村 弘子 所長就任
令和4年10月24日	草津市教育委員会規則第3号により、草津市立教育研究所規則改正
令和 5年 3月24日	草津市教育委員会告示第6号により、草津市やまびこ教育相談事業実施 要綱公布
令和 5年 5月 1日	やまびこ上笠教室が開室
令和 6年 4月 1日	第19代 小林 悦子 所長就任

(資料) 主な発行図書・資料

・「草津市立幼稚園教育の手引き(第3集)」	……………平成 6年 3月
・「ふるさと草津の自然」	……………平成 6年11月
・「草津市立幼稚園教育の手引き(第4集)」	……………平成 7年 3月
・「草津市立幼稚園教育の手引き(第5集)」	……………平成 8年 3月
・「青少年の登校拒否問題に関する調査研究」	……………平成 8年 3月
・「青少年のふるさと意識に関する調査研究」	……………平成 9年 3月
・「青少年のふるさと意識に関する調査研究Ⅱ」	……………平成10年 2月
・「街道をゆく～ふるさと草津の歴史～」	……………平成10年 4月
・「幼児・児童・生徒の現状及び学校と地域・家庭との連携 についての意識に関する調査研究」	……………平成11年 3月
・「ふるさと草津のかんきょうCD-ROM」	……………平成11年 4月
・『『心の教育』推進を図る学社融合のあり方に関する研究」	……………平成12年 3月
・調査研究「幼児期における基本的生活習慣」 「地域と共に学ぶ子どもの姿・大人の役割・協働の意味」	……………平成13年 3月
・「生きるこころ 歩むすかた ～ふるさと草津の人物～」	……………平成13年 4月
・調査研究「地域と共に学ぶ子どもの姿・大人の役割・協働の意味Ⅱ」	……………平成14年 3月
・「新版・わたしたちの草津(小学校3・4年用社会科副読本)」	……………平成14年 4月
・実践研究「環境学習コーディネートシステムの構築」	……………平成15年 3月
・調査研究「不登校・不登校傾向にある児童・生徒の実態調査と 自立をめざした適応指導のあり方」	……………平成16年 3月
・調査研究「算数・数学科の基礎的・基本的な学力の定着に向けて」	……………平成17年 3月
・「ふるさと草津の自然(小学校5年生社会科副読本)」改訂版	……………平成17年12月
・調査研究「魅力ある学校づくりに生かす学校評価システム」	……………平成18年 3月
・「街道をゆく ～ふるさと草津の歴史～」改訂版	……………平成18年 4月
・調査研究「学校教育目標の達成に効果的に働く学校評価方法に関する一考察」	……………平成19年 3月
・「生きるこころ 歩むすかた ～ふるさとくさつの人物～」改訂版	……………平成20年 3月
・「新版・わたしたちの草津(小学校3・4年用社会科副読本)」	……………平成21年 3月
・調査研究「学校支援員の役割と組織的な活用の在り方」	……………平成23年 3月
・調査研究「読書活動向上に向けて～司書との連携を通して」	……………平成24年 3月
・「改訂版・わたしたちの草津(小学校3・4年用社会科副読本)」	……………平成24年 3月
・調査研究「より効果的な『連携型小中一貫教育』の実現に向けて ～中一ギャップの解消を目指して」	……………平成25年 3月
・調査研究「より効果的な『連携型小中一貫教育』の実現に向けて ～中一ギャップの解消を目指して～2年次」	……………平成26年 3月
・調査研究「授業の活性化を図るためのタブレットPC活用の諸相」	……………平成27年 3月
・「改訂版・わたしたちの草津(小学校3・4年用社会科副読本)」	……………平成27年 3月
・「平成26年度 草津市学校ICT活用推進プラン」1環境整備・活用推進編	……………平成27年 3月
・「平成26年度 草津市学校ICT活用推進プラン」2実践・活用推進編	……………平成27年 3月
・調査研究「アナログとデジタルの融合による授業改善 ～地域教材「わたしたちの草津」を使って」	……………平成28年 3月
・調査研究「草津型アクティブ・ラーニングを取り入れた授業づくり ～つながる・広がる・深まる学び～」	……………平成29年 3月
・調査研究『『わかる・できる・楽しい』プログラミング的思考を高める取り組み ～人型ロボットPepperを活用して～」	……………平成30年 3月
・調査研究「子どもたちのプレゼンテーション力を伸ばす ～社会科副読本『わたしたちの草津』を活用した授業実践～」	……………平成31年 3月
・調査研究「小学1年生の「読み」の力を高める取組 ～多層指導モデル(MIM)を活用した授業実践～」	……………令和 2年 3月
・「新版・わたしたちの草津(小学校3・4年用社会科副読本)」	……………令和 2年 3月
・調査研究「情報活用能力を伸ばすための小学校社会科の授業改善 ～一人一台のタブレット端末を活用して～」	……………令和 3年 3月
・調査研究「情報活用能力を伸ばすための小学校社会科の授業改善Ⅱ ～一人一台のタブレット端末を活用して～」	……………令和 4年 3月
・「改訂版・わたしたちの草津(小学校3・4年用社会科副読本)」	……………令和 5年 3月
・調査研究「自ら『はてな』を見つけ、『やり方』を考える子を育てる算数授業 ～『個別最適な学び』と『協働的な学び』という観点から学習活動を工夫して～」	……………令和 5年 3月
・調査研究「スタディ・ログ」を生かして学びを調整する子を育てる算数授業 ～『個別最適な学び』と『協働的な学び』という観点から学習活動を工夫して～」	……………令和 6年 3月
・わたしたちの草津 デジタル版ワークシート作成	……………令和 6年 3月

令和6年度 草津市立教育研究所要覧



＊「草津市立教育研究所」の看板は
川瀬正良さん(元教育長)揮毫
＊「やまびこ教育相談室」の看板は
鹿島文男さん(元市職員)揮毫

基本方針

草津市教育振興基本計画に沿って教育の今日的課題の究明 及び解決に努め、草津市教育の振興・充実に資する

★子どもたちの健全な育成をめざし、学校教育や社会教育における教育の今日的課題
の究明及び解決の方策を見つけるために必要な調査・研究を進める。

★草津の子どもたちの望ましい成長を図るため、保護者・教職員・地域社会と連携して、
子どもたちの発達や実態に即し、一人ひとりの自己実現を援助するための教育相談
活動を行う。

★教職員の自発的な教育研究活動の促進を図るため、教職員個人及び共同の研究を
奨励し援助する。

★教職員の専門職としての指導力の充実と資質の向上を図るため、各種の研修講座を
実施するとともに、スキルアップアドバイザーによる対象者等への支援を行う。

●草津市教育振興基本計画(第3期)

子どもが輝く教育のまち・出会いと学びのまち・くさつ

- | | |
|----------------|----------------------------------|
| (1)子どもの生きる力を育む | 1.豊かな心と健やかな体の育成 2.確かな学力の育成 |
| (2)学校の教育力を高める | 3.教職員の指導力の向上 4.学校経営の充実 5.教育環境の充実 |
| (3)社会全体で学びを進める | 6.家庭・地域での学びの充実 7.生涯学習・スポーツの充実 |
| (4)歴史と文化を守り育てる | 8.文化・芸術の振興 9.文化財の保存と活用 |

◇令和6年度の主要事業

Ⅰ 調査研究に関する事業

【教育課程に関する調査・実践研究】

草津市の今日的な教育課題について、調査・研究を行う。

＜研究テーマ＞

不登校児童生徒の社会的自立に向けた支援の在り方に関する研究

～登校支援室の運用と教職員の関わりを通して～

【地域教材作成】

小学校3・4年生向け社会科副読本「わたしたちの草津」の活用推進のため、令和8年度からの使用に向けた一部改訂（写真データや最新資料の収集・文面の修正等）を行う。



【教育情報の収集・提供】

・教育資料の収集、作成、整理につとめ、目的に応じた教育情報の提供、活用を図る。

・教科書センターを併設する。

・「所報」「研究所だより」を発行する。

2 教員の研修に関する事業

【研修講座】

今日の課題に応える研修講座を教職員対象に実施する。

① 夏期研修講座（夏季休業中に15講座程度、実施予定）

・人権教育講座 ・生徒指導講座 ・教育相談講座 ・英語教育講座

・特別支援教育講座 ・学力向上講座 ・ICT活用講座・幼児教育講座

・教育講演会 など

② 自己啓発講座（6月～11月の間に4回程度開催）

【教育研究奨励事業】

教職員、教育関係者の研鑽の促進を図り、個人及び共同研究を奨励する。

3部門

（1）ステップアップ研究部門

経験年数に関わらず、応募者自身のこれまでの研究実践をふまえて、さらに創造的な実践や今日の課題を追求する実践研究

（2）フレッシュ研究部門（若手教職員を対象とした研究）

経験年数10年未満の教職員が行う実践研究

（3）就学前教育研究部門（こども園・保育所の職員を対象とした研究）

幼児教育・保育の実践を整理し、レポートとしてまとめることによって教育力・保育力を向上させる実践研究

【研究発表大会】

① 研究奨励論文発表 8月2日（金）午後

教育研究奨励事業の調査研究内容の成果を発表し、学校・園所における教職員の資質向上につなげる。教育研究所において、令和5年度教育研究奨励事業最優秀賞等の受賞者による研究成果発表会を実施する。

② 教育講演会 8月2日（金）午後（①に引き続いて行う）

教育講演会を開催し、本市教育の充実を図る。

3 教育相談に関する事業（やまびこ教育相談室）

【やまびこ教育相談】

不登校および不登校傾向にある幼児・児童・生徒や、その保護者の悩みや不安に対して教育相談を行う。

・電話相談 ・来室相談

【やまびこ教室（青地教室、上笠教室）】

やまびこ教室に通級する児童生徒が、小集団での活動体験を通して協調性や集団の中で過ごせる力をつけ、学校復帰および社会的自立につながるよう支援する。

【学校支援】

不登校等問題の解決に向けて情報提供や助言を行い、早期解決を目指す。

【事例研究会】

相談室が行う相談事例について、スーパーバイザー＜社会福祉士・精神保健福祉士＞よりアドバイスを受ける。

4 スキルアップ事業

小中学校教職員の授業づくり・学級づくりおよび ICT 活用力向上を支援する。

【対 象 者】「教職経験が浅かったり、草津市での勤務が初めてであったり等により、いま一度、授業力や学級経営力及び ICT 活用に関する基本について学ぶ機会を必要とする教職員。」

授業づくり、学級づくり支援・・・各校1～4名

ICT支援・・・各校1～3名

【講座内容】対象者1名につき、年間5～8回の訪問を実施し、指導案検討、参観、個別指導及び支援を行う。

各校G-QJT研修の活性化を促す夏季研修を開催する。

5 教科書展示会開催事業

・市内で使用される教科書の採択を行う際の校長、教職員や採択関係者等の調査研究に資すること、および、採択前の教科書を一般に公開し、保護者等に情報を提供することを目的とする。

・研究所内の教科書センターにて常時展示している。本年度も、南草津駅前のアーバンデザインセンターびわこ・くさつ（UDCBK）にて展示会を行い、より広く市民に公開する。（期間・・・6月5日（水）～6月28日（金））

6 渉外・連携

・草津市教育委員会 グレードアップ連絡会への参画、教育相談主任会、要保護児童対策地域協議会、小中学校生徒指導主事主任会、問題行動対策委員会、不登校生徒移行支援会議等への参加

・県内教育研究所協議会、近畿地区教育研究(修)所連盟協議会への参加

・滋賀県教育支援センター（適応指導教室）連絡協議会への参加

・湖南地域スクーリング・サポート・ネットワーク（SSN）推進協議会への参加

・滋賀県相談関係機関等連絡会、その他関係機関との連携

7 職員及び運営委員会委員

○研究所職員一覧

	氏 名	担当業務
所 長	小林 悦子	所内事務の総轄
副参事（特任 SSW）	恒松 睦美	教育相談・学校支援
SSW	林野 佑亮	学校支援（児童生徒支援課所属）
指導主事	岡崎 仁志	所内事務・事業運営全般
専 門 員	寺内 更三	所内事務（児童生徒支援課と兼務）
研 究 員	玉木 裕	調査研究
指 導 員	中谷 仁彦	やまびこ青地教室担当 教育相談・学校支援
	西澤 留美子	
	藤井 弘美	
	沢本 まゆ子	
	角 玲子	やまびこ上笠教室担当
	小川 絹子	教育相談・学校支援
スキルアップ アドバイザー	清水 康行	小中学校教員の授業づくり、学級づくり支援
	山崎 賢	
ICT スキルアップ アドバイザー	仲野 忠克	小中学校教員のICT活用支援
	糠塚 一彦	

○教育研究所運営委員会委員（敬称略）

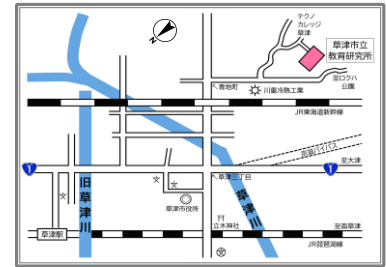
	委 員 構 成	氏 名	所 属 等
1	学識経験を有する者	糸乗 前	滋賀大学教育学部教授
2	校長会の代表	辻 大吾	老上中学校長
3	園長・所長の代表	角 明美	常盤こども園長
4	教頭会の代表	木村 弘子	玉川中学校教頭
5	小中学校教員の代表	鵜飼 裕美	草津小学校教諭
6	市社会教育委員の代表	橋本 篤典	市社会教育委員会議代表
7	公募による草津市立小中学校保護者	國松 秀雄	
8	市同和教育推進協議会の代表	片山 恵泉	市同和教育推進協議会副会長
9	公募による市民	黒川 清香	
10		宮内 弥生	

8 業務時間および連絡先

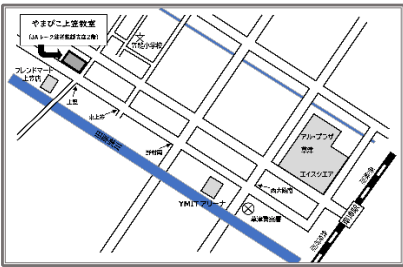
業務時間 教育研究所 月～金 8:30～17:15

教育相談、学校支援 月～金 9:00～17:00 （電話相談・来室相談）

やまびこ教育相談室 月・水・木・金 9:30～15:00（※金曜日は14:00まで）



【やまびこ青地教室】
住所 草津市青地町1086番地
電話 077-563-0334（研究所事務室）
077-563-1270（教育相談直通）
077-563-0117（FAX）



【やまびこ上笠教室】
住所 草津市上笠4丁目3-17
電話 077-596-5985
077-596-5525（FAX）